

SUMU/TIMES

The Press to inform real estate information

No.30

大阪・北摂の人気エリアで不動産売買の中核に。



積水ハウス不動産関西株式会社の
千里中央営業所について
日々の取り組みをインタビュー！

積水ハウス不動産関西株式会社
千里中央営業所

所長 **大森 好彦** Omori Yoshihiko

(前列中央)

2002年に積水ハウスの大阪北支店に入社。営業と現場監督を歴任した後、2009年に積水ハウス不動産に転籍。学園前営業所から千里中央営業所へと移転。生まれ育った地で今年2月に所長へ就任し、チームをリードする。

千里中央の開発が進み、活性化の波は周辺エリアにも。 人口が流入する今、不動産市場も熱を帯びる！

積水ハウス不動産関西株式会社の千里中央営業所は、豊中市・吹田市・茨木市・箕面市を中心に土地・戸建・マンションの仲介・買取、土地の分譲を手掛けております。営業所が位置する豊中市の千里中央は、1970年の万博開催時に開発された日本初のニュータウン「千里ニュータウン」の玄関口として知られ、近年は大規

模な再開発が加速。一方で駅から10分ほど歩けば古くからの団地やマンション群、一戸建ての住宅地が広がっています。大阪市内や周辺エリアからも人が流入し代替わりが進む昨今、周辺のニュータウンでは古い団地の建て替えが進み分譲マンションへと姿を変えたり、建物や土地を売却されるケースが多くあります。

水面下で売れていく土地が多いなか、川上の情報を入手するために当営業所は金融機関様や税理士様や不動産業者様などを通じてネットワークの構築を図っています。今後もニュータウンの不動産や周辺エリアの大規模な事業・工場用地の買取など有効活用できる土地を開発し、街づくりに貢献していきます。

積水ハウス不動産関西株式会社 千里中央営業所のメンバー



石川 智貴 Ishikawa Tomoki 新卒入社6年目

20代のリーダー的立場を担っています。金融機関様や不動産業者様との繋がりとしスポンズの早さが強みです。些細なことでもお気軽にご相談ください。



高杉 瑠 Takasugi Ryu 新卒入社3年目

小学1年から大学4年までラグビーに打ち込んでいました。メンタルとバイタリティを武器に、エリアに拘らず、多くのお客様と繋がっていきたくです。



田中 靖大 Tanaka Yasuhiro 中途入社2年目

不動産会社にて10年業務を経験後、縁あって2022年に当社へ。前職で培った査定力を武器に、査定依頼や売却相談を多方面から受け付けています。



鈴木 菜央 Suzuki Nao 新卒入社5年目

入社2年目の時に若手(5年目以下)実績の部門で全国1位を獲得しました。社内外でコミュニティづくりを進め、今後は開発・事業用地など大型案件を目指します。



田根 聡太 Tane Souta 新卒入社2年目

小学2年から大学2年まで野球一筋で、中学時代は全国大会へ出場しました。若さとフットワークを活かして経験を積み、色んな仕事を覚えていきたいです。

地域 No.1 の総合不動産会社を目指して

ダイナミックに仕入れ、大型分譲地の開発に着手！ 積水ハウスと連携し、105区画の分譲地を完売！

積水ハウス不動産グループ全体が「土地の仕入れ」に注力するなか、
ベッドタウンとして不動産価格が上昇する人気の豊中で、大規模な土地を仕入れ、街づくりを完遂！

交通の便と商業施設の充実と豊かな自然。
人気の北摂エリアで大規模分譲地を開発。

千里中央営業所がカバーする北摂エリアでは、都心部の価格上昇やテレワークの影響で近年各所で郊外のベッドタウンが広がりを見せています。当営業所では病院の跡地と広大な畑を買い取り、総区画数105区画の積水ハウスの建築条件付き宅地分譲「マストヒルズ東豊中」を開発しました。大阪都心へのアクセスが優れた小高い丘の穏やかな住宅地として人気を集め、完売することに成功。今後も積水ハウスとグループ連携を図りながら、大規模な街づくりを進めていきます。



積水ハウス不動産中国四国株式会社

代表取締役社長

佐々木 邦裕 Sasaki Kunihiro

トップメッセージは
二次元コードから



President Story 05 ー 後編 ー 積水ハウス不動産入社から現在まで～

ボトムアップ経営と人財育成で、地域 No.1 へ

2009年から2014年まで高知、2014年から2021年まで愛媛で支店長を務めました。私の肌感覚ですが、どうも四国は中国の下に見られるんですよ。それが嫌で「俺が四国を盛り上げる」と覚悟を決めて骨を埋める気持ちで邁進してきましたが、縁あって2021年に積水ハウス不動産中国四国へ転籍となり、同年4月から代表取締役社長を務めております。中国四国という商圏は他エリアと比べるとコンパクトな特徴があり、全員で市場を取りに行くためにグループ連携を

最重視し、おかげさまで2期連続でグループ連携表彰をいただくことができました。積水ハウス不動産の名前も広まり、まさに地域 No.1の総合不動産会社に近づいております。私自身、当初は社長になるとは夢にも思いませんでしたが、社長就任後は風通しの良い会社づくりを目指し、今後も変わらずオーナー様や現場の社員の意見を吸い上げるボトムアップの体制を続けていきます。より一層、人財育成に力を入れ中国四国の底上げに繋げていきます。



積水ハウス不動産グループ